

レ・ヴァン フランセ

Les Vents Français

クラシック界のスーパーシックス。
衝撃の初来日から16年、
進化を続ける奇跡のアンサンブル！

クラシック界のスーパーシックス。

エマニュエル・パユ(フルート)
Emmanuel Pahud, Flute

フランソワ・ルルー(オーボエ)
François leleux, Oboe

ポール・メイエ(クラリネット)
Paul Meyer, Clarinet

ラドヴァン・ヴラトコヴィチ(ホルン)
Radovan Vlatkovic, Horn

ジルベール・オダン(バスーン)
Gilbert Audin, Bassoon

エリック・ル・サーージュ(ピアノ)
Eric Le Sage, Piano

プーランク:六重奏曲 (ほか)
Francis Poulenc: Sextet, FP100

©wildundleise.de / Georg Thum

2018年

4月20日(金) 19:00開演
(18:30開場)

会場:文京シビックホール大ホール

- 東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅(直結)
- 都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅(直結)
- B-ぐる(文京区コミュニティバス)停留所1番
「文京シビックセンター(春日駅前)」

●未成年者の入場はご遠慮願います。●やむを得ない事情により出演者・演奏曲目・音源などが変更になる場合がございます。●チケットのご予約後の変更・キャンセルはお受けできません。●公演中止を除き、ご入金後の払い戻しはいたしません。予めご了承ください。

主催:文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー)
<http://bunkyocivichall.jp/>

料金(全席指定・税込)

S席 ¥5,000 A席 ¥4,000 B席 ¥3,000

チケット発売 10月21日(土)10:00~

*発売初日のチケットのお求めは、お一人様4枚までとなります。お席は選べません。

チケットのお求め・お問合せ

シビックチケット 03-5803-1111

(10:00~19:00/土・日・祝休日にも受付。ただし、12/28[木]~1/5[金]は休業。)

下記プレイガイドでもお求めいただけます。

チケットぴあ 0570-02-9999

Pコード:345-118

*PHS、一部携帯電話からはご利用いただけません。

イープラス

<http://eplus.jp/> 10月22日(月)より発売

*ご利用には会員登録(無料)が必要です。

学生割引あり

S席 ¥3,000 A席 ¥2,500

*11月21日(火)10:00~よりシビックチケットのみで受付開始。*ご入場時に必ず学生証をご提示ください。提示が無い場合は、当日受付にて通常価格との差額をお支払いいただきます。

シビックホール
メンバーズ 募集中!

■チケット先行発売あり!

インターネット限定で入会金・会費は無料

※詳しくはホームページへ

PC <http://b-civichall.pia.jp/>

Mobile <http://m.pia.jp/b-civichall/>



follow us @ unkyo ivic all

レ・ヴァン・フランセ Les Vents Français

ポール・メイエが中心となり、国際的に活躍する20数年来の友人達と、フランスのエスプリを受け継ぐ木管アンサンブルとして結成。演奏される機会の少ない名曲の紹介、最高の奏者で最高の演奏を心掛けており、合奏でも個人の輝きを見せるというフランスの伝統を重んじている。小さな編成から大きなアンサンブルまでレパートリーによってメンバーや編成も変わる。メンバーが参加し制作されたブーランクの室内楽全集のCDは99年のブーランク・イヤーに発売されると同時に絶賛を浴び、日本では第37回音楽之友社「レコード・アカデミー大賞」を受賞。以来BMGファンハウスよりトリオや動物の藩内祭のCDが発売され、2012年にEMIクラシックスより発売されたCD「ザ・ベスト・クインテット」は第50回レコード・アカデミー賞大賞銀賞を受賞。その後ワーナー・クラシックスから「管楽器とピアノレ・ヴァン・フランセの真髄」(3枚組)、「ペートーヴェン: 管楽器とピアノのための作品集」が発売され、新譜が出る度に各誌で絶賛を博している。2002年3月、アンサンブルとして初来日。NHKテレビでもその演奏会の模様が流れ、予想をはるかに超えるあまりの完璧な演奏は聴衆に衝撃を与えた。今回もベスト・メンバーで来日。



エマニュエル・パユ (フルート) Emmanuel Pahud (flute)

人気と実力の双方を兼ね備えたフルート界のスター。1970年ジュネーブ生まれ。ブリュネル、グラーフ、デボスト、マリオン、ラルデ、アルトー、ニコレに学ぶ。89年神戸、92年ジュネーブの両国際コンクールで優勝。93年ベルリン・フィルに23歳の若さで首席奏者として入団。以来ソリストとしても世界各地で活躍し、EMI専属アーティストとしてコンスタントにCDを発売。深い音楽性と、自然で色彩感豊かな音色が絶賛を博している。



フランソワ・ルルー (オーボエ) François Leleux (oboe)

繊細で優美な音色と信じ難いテクニックで、オーボエ界のスターとして活躍。91年にミュンヘン国際音楽コンクールで優勝し、一躍国際的注目を集める。その他トウロン国際コンクールでも1位を受賞。18歳でパリ・オペラ座オーケストラの第1オーボエ奏者となり、21歳でバイエルン放送の首席オーボエ奏者に抜擢され、現在はソリストとして世界各地で活躍。ムローヴァ・アンサンブルのメンバー、パリ・バ스티ューエ八重奏団の創立メンバーとしても活躍。



ポール・メイエ (クラリネット) Paul Meyer (clarinet)

名実共に世界のトップに立つクラリネット奏者。1965年アルザス生まれ。13歳でソリストとしてデビュー。19歳でカーネギーホールにデビュー。85年にトウロン国際コンクール優勝。以来世界有数のソロ・クラリネット奏者として全世界で活躍。完璧な技術と品の有る豊かな音色で天才奏者としてベリオ、ペンデレツキ他数多くの作曲家達から曲を捧げられ初演も多い。近年では指揮者としても活躍。デンオン、ドイツ・グラモフォン、BMGファンハウス他多数のレーベルより数多くのCDが発売されている。



ラドヴァン・ヴラトコヴィチ (ホルン) Radovan Vlatkovic (horn)

世界を代表するホルン奏者。1962年ザグレブ生まれ。82年弱冠20歳でベルリン・ドイツ交響の首席奏者に就任。83年難関ミュンヘン国際ARDコンクールでホルン部門14年振りの1位を獲得。84年、ザルツブルク音楽祭にデビュー。以来、世界中でソリスト・室内楽奏者として活躍。98年よりザルツブルク・モーツァルトウム、2000年よりマドリードのクイーン・ソフィア音楽大学にてホルンの教授を務めている。ロンドンのPaxman Model20Mを使用。



ジルバール・オダン (バスーン) Gilbert Audin (bassoon)

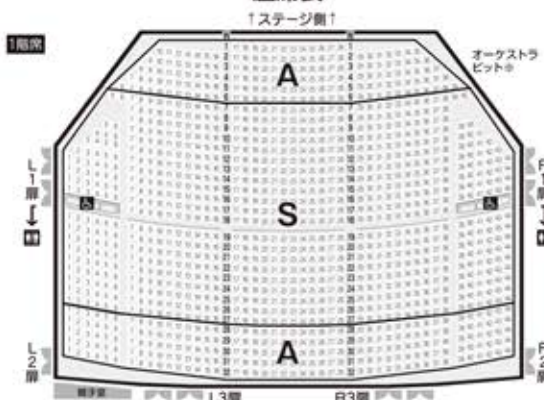
フランス式バスーンの第一人者。1956年生まれ。73年パリ高等音楽院に入学し、バスーンをモーリス・アラールに、室内楽をクリスティアン・ラルデに学ぶ。同音楽院にてバスーンと室内楽で一等賞を得る。74年ジュネーブ国際コンクール第2位(1位なし)、75年ミュンヘン国際ARD音楽コンクール第3位を受賞した後、80年ジュネーブ国際コンクール、82年トウロン国際コンクールの両コンクールで第1位を受賞。現在、パリ・オペラ座管弦楽団首席奏者。フランス国立パリ高等音楽院教授。



エリック・ル・サージュ (ピアノ) Eric Le Sage (piano)

1964年南仏エクス・プロヴァンス生まれ。パリ高等音楽院を経て、ロンドンでマリア・クーシオに師事。85年ポルト国際コンクール第1位、89年ロベルト・シューマン国際コンクール第1位及びブリーズ国際コンクール第3位。ソリスト、室内楽奏者として活躍。BMGファンハウス他よりCDが発売されている。メイエ、パユとサラノン・ド・プロヴァンス音楽祭を主宰。古典から現代まで作品の核心に触れる深い解釈とフレンチ・ピアノリズムを継承する演奏で高い評価を受けている。

座席表



〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター 1F

- 交通アクセス
- 東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅【直結】
- 都営三田線・大江戸線「春日」駅【直結】
- B-ぐる(文京区コミュニティバス) 停留所1番
- 「文京シビックセンター(春日駅前)」

文京シビックホール <http://bunkyo-civichall.jp/>

響きの森
プレミアム・コンテンツ

出演者のインタビュー、コンサートの裏さどころなど、
コンサートが楽しくなる情報が盛りだくさん!